

令和2年度

事業報告書



公益財団法人

堺市産業振興センター

目 次

I 法人の概況	1
1 設立年月日	1
2 定款に定める目的	1
3 定款に定める事業内容	1
4 所轄官庁に関する事項	1
5 主たる事業所所在地	1
6 出捐者等の状況	1
7 役員等に関する事項	2
8 職員等に関する事項	3
9 株式保有している場合の概要	3
10 当年度における許認可に関する事項	3
II 事業の実施状況	4
1 経営支援事業	6
2 人材育成事業	17
3 需要開拓事業	20
4 伝統産業会館運営事業	24
5 会場提供事業	27
6 金融支援事業	28
7 その他	36
8 重要な契約に関する事項	38
9 庶務事項	39
10 経営指標等の推移	42
III 法人の課題	44
IV 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実	44

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和32年8月8日

(注)平成18年4月1日に財団法人堺市中小企業振興会が財団法人南大阪地域地場産業振興センターを統合し、財団法人堺市産業振興センターに名称変更した。平成24年3月に大阪府知事から公益財団法人の認定を受け、平成24年4月1日に移行登記を完了し、公益財団法人堺市産業振興センターに名称変更した。

2 定款に定める目的

この法人は、中小商工業者等の経済活動の円滑化と、企業の経営や財務の安定化を推進し、堺市及び南大阪地域の地場産業をはじめとする中小企業の振興を図ることを目的とする。

3 定款に定める事業内容

(1) この法人は、定款に定める目的を達成するため、次の事業を行う。

- ① 経営革新及び経営基盤の強化、経営資源の確保の支援に関する事業
- ② 技術研究開発の支援及び産学官連携に関する事業
- ③ 新事業の創出及び成長企業に対する投資等の資金調達の支援に関する事業
- ④ 産業経済に関する情報収集・発信及び調査研究に関する事業
- ⑤ 地場産業の紹介、製品展示及び販路開拓等の需要開拓に関する事業
- ⑥ 中小企業の融資斡旋、融資補完及び融資相談に関する事業
- ⑦ 会場提供に関する事業
- ⑧ その他、公益目的事業を達成するために必要な事業

(2) (1)の各事業は、主として堺市内で行うものとする。

(3) この法人は、(1)の公益目的事業の推進に資するため、次の収益事業等を行う

- ① 会場提供に関する事業のうち公益目的外貸与等事業
- ② その他(3)-①に掲げる事業に関連する事業

4 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

5 主たる事務所所在地

所在地 大阪府堺市北区長曾根町183番地5

電話番号 072-255-3311(代表)

6 出捐者等の状況

(出捐者)	(出捐金額)	(比率)
堺市	433,500,000円	55.7%
公益財団法人堺市産業振興センター	144,500,000円	18.6%
旧財団法人南大阪地域地場産業振興センター	200,000,000円	25.7%
[合計額]	778,000,000円	100.0%

7 役員等に関する事項

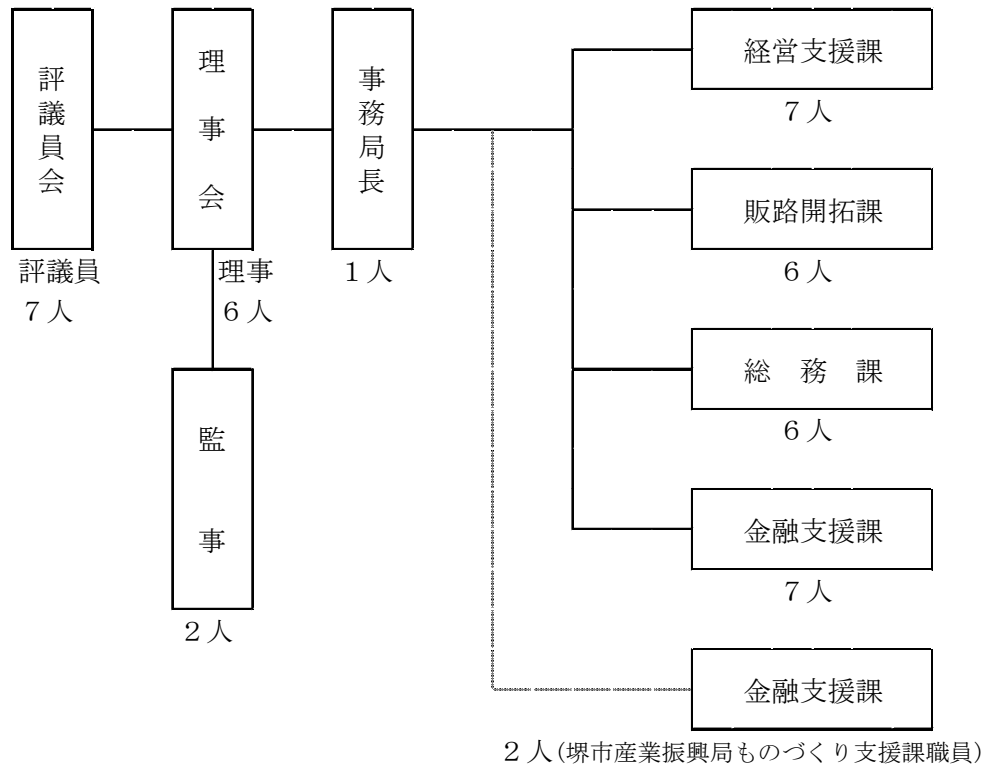
(令和3年3月31日現在)

職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
評議員	福井 隆一郎	非常勤	堺刃物商工業協同組合連合会理事長
評議員	瀬戸 南海雄	非常勤	タマノイ酢(株) 常勤監査役
評議員	箕浦 康子	非常勤	関西触媒化学(株) 代表取締役会長
評議員	室井 俊一	非常勤	大阪府商工労働部中小企業支援室長
評議員	志摩 哲也	非常勤	(株)さかい新事業創造センター 代表取締役専務
評議員	田中 伸五	非常勤	堺市産業振興局商工労働部長
評議員	野口 徹	非常勤	堺商工会議所 専務理事
理事長	利國 信行	非常勤	(株)クボタ 元専務執行役員
副理事長	大上 高司	常勤	常勤(市OB)
専務理事	三宅 貴	常勤	常勤(市OB)
理事	荒木 政雄	非常勤	大阪信用金庫 専務理事
理事	水越 朋之	非常勤	地方独立行政法人大阪産業技術研究所 理事 和泉センター長
理事	真嶋由貴恵	非常勤	公立大学法人大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 教授
監事	宮田 浩二	非常勤	(公財)堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長
監事	林 大司	非常勤	林公認会計士事務所 公認会計士

(注)役員に対する報酬総額は12,775千円(法定福利費含む、4名分)です。

8 職員等に関する事項

(1) 組織図



* 但し、事務局長は専務理事兼務です。

(2) 職員の状況

(区分)	(職員数)	(前年度末比増減)	(平均年齢)	(平均勤続年数)
常勤	17人	—	51歳 0ヶ月	5年 7ヶ月
非常勤	10人	—	56歳 2ヶ月	2年 4ヶ月

(注) 常勤職員に対する人件費(給料手当、法定福利費)の総額は107,483千円です。(但し、事務局長(理事兼務)の人件費は含まない。)

(注) 非常勤職員に対する人件費(給料手当、法定福利費)の総額は29,075千円です。

(注) 上記の他、事務局の臨時職員(アルバイト等)は11人です。

9 株式保有している場合の概要 該当なし

10 当年度における許認可に関する事項 該当なし

II 事業の実施状況

令和2年度の景気は、生産活動や一部海外経済に改善の動きがみられたものの、設備投資や輸出は進まず、雇用情勢は弱い動きが続き、内需の柱である個人消費は先行きが懸念されるなかで、新型コロナウイルス感染症の経済への影響が長期・深刻化し、先行きが不透明な状況となってきた。

このような状況のなか、当センターは、総合的な中小企業支援拠点として、ものづくりを中心とした中小企業の競争力強化や取引拡大の支援及び人材育成支援、健康・医療などの成長分野への参入支援、IoT や自動化の導入に加え、非対面ビジネスへの対策として、デジタル化対応への支援を実施した。

また、堺伝統産業会館では、堺刃物ミュージアムの展示・体験機能を強化・整備し、貸会場では施設や設備の更新に努め、イベントホール特定天井大規模改修工事等を実施した。さらに、融資保証面の支援の実行を通じて企業の経営や財務の安定化を推進するなかで、新型コロナウイルス感染症に対応し金融相談窓口を継続設置するなど、地場産業の振興を通じて、活力ある企業の育成と産業の活性化を図る各種事業を実施し中小企業の振興に努めた。

- 1 経営支援事業では、企業向けに Zoom 等 Web を積極的に活用した面談を行いながら、コーディネーターによる企業間のマッチング、大手メーカーとの取引拡大支援等の事業を行った。また、医工連携促進事業では、堺市の中小企業の健康・医療・介護・看護分野への新規参入を目的とした「さかい健康医療ものづくり研究会」運営や、医工連携コーディネーターによるマッチング支援事業をはじめ、オンラインでの例会や医療機器メーカー見学ツアーの開催、医療系展示会への出展推進事業や新製品開発の支援に努めた。また、ものづくり中小企業の生産性向上の実現を支援することを目的に設置した、IPC スマートものづくり導入支援センターにおいて、IoT や AI、自動化やテレワーク等の経営効果を高めるシステムの導入支援を実施するとともにオンラインセミナーの開催や、堺市内のベンダー企業を紹介する冊子を作成した。

さらに「知的財産活用支援事業」による知的財産の保護にかかるサポートや「産学連携・製品技術開発支援」による大学や公設試験研究機関とのマッチングや技術相談、依頼試験、委託研究等の活用支援を複合的に実施し、中小企業の新たな商品開発に寄与した。その他、中小企業の課題解決の助言・指導を行う「エキスパート派遣による経営力向上支援事業」や情報誌・ホームページによる情報発信などを行った。これらの事業を効果的に実施することで、量と質の面において高い事業成果に結び付けている。

- 2 人材育成事業では、Zoom 等 Web を活用し、ものづくり企業の将来を担う経営者や後継者を対象に、経営の原理原則を体系的に学ぶ機会を提供する「ものづくり経営大学」を開催し、14 社の申込企業から受講生を受け入れ、5 日間の講座を実施した。また、企業ニーズに合わせた階層別、テーマ別の各種セミナー等を開催した。
- 3 需要開拓事業では、堺の伝統産業品や地場産品の認知度向上と販路拡大を目的に、常設展示場での展示や市内外のイベントへの出展のほか、首都圏で開催された「第 90 回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 2020」に出展し、また、海外での販路拡大を図るため「FOODEX JAPAN 2021」の輸出ブースに出展した。

- 4 伝統産業会館運営事業では、伝統産業の振興拠点として堺伝統産業会館を運営し、実演・体験、情報発信、ネット販売、堺刃物の海外ネット販売を行い、市内伝統産業の振興を図った。
また、堺刃物ミュージアムを改装し、新しくなった堺刃物ミュージアムを「CUT」（愛称）と命名した。あわせて、実演見学、体験ができるワークショップスペースを設置した。
- 5 会場提供事業では、イベントホールをはじめ、会議室、セミナー室等の会場提供を行った。
新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に取り組むとともに、サービスの維持、向上のため施設や設備の更新に努めるなかで、イベントホール特定天井耐震改修工事やLED化工事、本館棟を含む施設全体の外壁防水改修工事を行った。
イベントホールの改修工事や新型コロナウイルス感染症の拡大防止により施設の休館等を行ったことにより、稼働率及び使用料収入はともに減少となった。
- 6 金融支援事業では、新型コロナウイルス感染症の発生に起因して経営の安定に支障が生じた事業者等に対し融資相談等受付窓口業務を通じて、市の融資制度をはじめ公的融資制度の相談等を実施するとともに、市内中小企業者の資金調達の支援を行った。
融資保証状況は、令和2年4月15日より同年9月30日まで本来事業者が負担する保証料について、堺市がその保証料を負担する「堺市経営安定特別資金融資（堺市新型コロナウイルス感染症対策保証料助成制度）」を中心に債務保証を行い、保証（貸付）実行は25件、約4億17百万円の支援を行った。実行件数、金額とも前年度実績を下回ったが、政府系金融機関や民間金融機関（大阪保証協会保証付）による所謂「実質無利子・無担保融資」が実施されていたなか、一定の利用があった。
期末の融資保証残高は約12億43百万円と前年度末より約1億72百万円の減少となった。
代位弁済状況については、政府が導入した各種の資金繰り支援策等により年度内における代位弁済実行はなかった。回収額は昨年を上回る約62百万円、これに約29百万円の償却を行った結果、期末の代位弁済残高は、対前年比約30%減少し、約2億15百万円となった。

1 経営支援事業

(事業費額 102,537千円、対前年比 93.78%)

1- (1) 経営相談事業

コーディネーターによる電話・メールでのヒアリングの他、職員とコーディネーター同席による Zoom 等を活用した Web や訪問面談により、企業の経営資源の状況や経営課題をヒアリング。その経営情報により、個々の企業の状況に応じて当センターの支援事業のほか、国・府・市等の支援施策を含めて適切なアドバイスや情報提供を行った。

Web や訪問等による経営相談等の数	517 社(延べ) (前年度:821 社)
電話による状況ヒアリング(コロナの影響等)数	834 社(延べ)

1- (2) エキスパート派遣による経営力向上支援事業

中小企業診断士等各種有資格者の登録エキスパート(登録者数 115 名)の派遣により下記のとおり課題解決の助言・指導を行った。実施に当たっては積極的に Web を活用した。

実施件数	13 社(18 案件)76 回	事前ヒアリング含む	満足度平均	4.8
	(昨年度実績:23 社(25 案件)71 回)		満足度平均	4.5)

※事業満足度については、5点満点 以下の事業満足度についてもすべて同様

1- (3) 情報誌・ホームページ等による情報発信

① 情報誌「さかい IPC press」の発行

企業の新技术・新商品等の紹介の他、センターの事業や国、府、市などの公的支援機関の施策等、産業経済情報の提供を行った。また電子化による購読の利便性向上を図った。

発刊番号	項目	掲載記事等
第 56号 (7 月)	特集	工夫を重ねて人に優しいものづくり 【(株)チロル、CIRC】
	「継ぐ」極意	飲食業からものづくりへ“昭和”からの脱却を目指す 【(株)ヤマトステンレス】
	堺のイチオシ	凸版と調色を極めてオーダーメイドの美しいコースター 【(株)フタバ】
	SAKAI の傑作	高精度な塗布に強み バルブ式ディスペンサー 【エース技研(株)】
	その他	IPCスマートものづくり導入支援センター事業 他
第 57号 (10 月)	特集	IoT で変わる、変えるスマートものづくり 【(株)小泉製作所、ピンクボックスコンピューター(株)】
	「継ぐ」極意	後継者ではなく創業者の“一から興す”気概を持って 【(株)樋原製作所】
	堺のイチオシ	塗装したかのような輝きを独自に実現「無塗装樹脂成形」 【(株)河辺商会】

	SAKAI の傑作	町工場目線を大切にした生産管理システム「M:net」 【日本ツクリダス(株)】
	その他	IPCスマートものづくり導入支援センター事業 他
第 58号 (1月)	特集	未来への投資でさらなる発展を 【境川工業(株)、(株)加藤鉄工所】
	「継ぐ」極意	超精密切削加工という祖父が育んだ技を次代へ 【(株)日進】
	堺のイチオシ	既成概念に捉われない発想力で二つとないものづくり 【ミツヤテック(株)】
	SAKAI の傑作	太古の地球に起源を持つ2つの成分から誕生 【(株)三上】
	その他	センター各種事業紹介 他
第 59号 (4月)	特集	「今」に応え続ける堺の老舗企業 【堀富商工(株)、(株)ヤマエ】
	「継ぐ」極意	先代の思いも受け継ぎながら未来に向けて舵取りを 【ケイ・エイチ工業(株)】
	堺のイチオシ	μm 単位の超精密加工で競争力を発揮 【(株)ビー・ティー・アイ】
	SAKAI の傑作	堺の伝統技術がモダンなインテリアアートに 【(株)三共晒】
	その他	堺市の中小企業者向け支援事業紹介 他

② ホームページ・メールマガジンによる情報発信

企業の情報活用を支援するため、ホームページ、メールマガジンにより、センター事業や地域産業情報、各種産業支援事業等の情報発信を実施。特に読み手に役立つ新規情報提供を意識し、継続的なページ更新を図った。また、「堺市産業支援ナビ」でも堺市内の支援機関が実施する様々な施策をワンストップ型で情報提供し、市内中小企業者の利便性の向上を図った。

項目	内容
(a)ホームページの運営	■webページ数 日本語版 英語版、産業支援ナビ計 367ページ(前年度 350ページ) (うち英語版 57ページ) ■アクセス回数(ページビュー数) 日本語版、英語版、産業支援ナビ計 278,708 回(前年度 349,460 回) (うち英語版 2,014 回(前年度 2,718 回))
(b)メールマガジンの配信	登録会員数 1,445人(前年度1,459人) 市内市外計 発信情報 295件 (前年度195件) 市内市外計

③ 調査研究に関する事業

堺市の中小企業の現状を把握し、適切な経営支援をするための、堺市の経済・産業動向に

関する各種指標及びデータの調査、分析、研究を実施した。

(a) 作成資料:「令和元年工業統計調査結果～堺市内における工業の概況～」

内容	令和元年の「大阪の工業」及び「工業統計」をもとに、堺市の工業の概況を集計
作成期間	令和 2 年 8 月～令和 3 年 2 月
完成時期	令和 3 年 2 月

(b) 作成資料:「平成 27 年(2015 年)堺市産業連関表」

内容	平成 27 年(2015 年)の「大阪府産業連関表」等をもとに、「堺市産業連関表」を作成
作成期間	令和 2 年 6 月 15 日～令和 3 年 3 月 31 日
完成時期	令和 3 年 3 月 30 日

(c) 作成資料:堺市 DI 調査結果に関するコメント

内容	「地域産業経営動向調査」をもとに、生産、消費、雇用に関する各種統計データや調査結果などを収集し、堺市 DI 調査結果へコメント
作成期間	四半期ごと
完成時期	令和 2 年 1～3 月期:令和 2 年 4 月 令和 2 年 4～6 月期:令和 2 年 7 月 令和 2 年 7～9 月期:令和 2 年 10 月 令和 2 年 10～12 月期:令和 3 年 1 月

(d) 作成資料:「堺市の経済・産業の動向」

内容	各種統計データをもとに堺市の経済・産業に関する現況、動向を分析
作成期間	令和 2 年 4 月～令和 3 年 6 月
完成時期 (予定)	令和 3 年 6 月末

1-(4) 知的財産活用支援事業

特許情報コーナーにおいて、知的財産関係資料の提供を行った。ものづくり企業向けにセミナーを開催し、専門家の方から企業や商品ブランドのイメージ形成に重要な商標について、知っておくべき商標権の取得やその活用にかかる基礎知識を事例を交えながら解説いただいた。また、月に1回、大阪府知財総合支援窓口の窓口担当者を招き、相談申請企業に特許出願、商標出願等について助言する知財臨時支援窓口を Web を積極的に活用し開設した。

① 知財セミナー

内容	～ Zoomによるオンラインセミナー ～ ものづくり企業が知っておくべき商標の知識
	講演『ものづくり企業が知っておくべき商標の知識』 講師 (独)工業所有権情報・研修館 知財活用支援センター 知財戦略部 知財戦略エキスパート 藤盛 謙二 氏 『近畿経済産業局による知財支援メニューの紹介』 講師 近畿経済産業局 地域経済部 ご担当者
開催日時	令和2年12月2日(水)17:00～18:30
実施方法	Web「Zoom」によるオンラインセミナー
参加者数	9名 満足度 4.6

② 知財臨時支援窓口

窓口担当者による相談件数	11件、満足度4.7 (昨年度実績10件、満足度4.7)
--------------	---------------------------------

1- (5) ビジネスマッチング支援事業

① マッチングコーディネーター事業

職員とコーディネーター同席による Web や訪問面談により、その企業の製品・技術情報や経営課題を収集し、その経営課題解決に資する適切なシーズを持つ企業をセレクト、両社調整のうえ中小企業間のビジネスマッチングを行った。

(a) マッチング実績

■ マッチング件数	83件 (前年度:165件)
■ マッチング成果確認件数	
『具体的成果が出た AA評価』	32件 (前年度: 93件)
『売上げ計上できたAAA評価』	9件 (前年度: 27件)

② 大規模展示会出展支援事業

大規模展示会において、当センターが展示スペースを借り上げ、市内企業の販路拡大にかかるノウハウを習得する機会を提供するとともに、各社の加工技術と堺市のものづくりにかかる総合力をPRすることにより、新規取引先の開拓を支援することを目的として以下の展示会に出展した。

内容	第5回 名古屋 機械要素技術展
開催日時	令和2年9月9日(水)～11日(金)10:00～18:00 11日のみ 17:00
共同出展社	株式会社太田鉄工所 境川工業株式会社 下山商工株式会社 有限会社スイサク 株式会社ナニワ有機工業 株式会社アイテック(展示のみ) 株式会社古賀機械製作所(展示のみ)

	日本フツソ工業株式会社(展示のみ) ハイテン工業株式会社(展示のみ) 共同出展社 9社 満足度 (昨年度共同出展社 5社 満足度 4.8)
場 所	愛知県国際展示場(AICHI SKY EXPO) https://www.aichiskyexpo.com/ 〒479-0881 愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号
来場者数	10,720人 (昨年度実績 36,177人)

③ 大手・中堅企業向け技術シーズ提案支援事業

当センター独自の活動や他地域の支援機関と共同により、大手中堅企業の技術ニーズを開拓し、堺市内のものづくり中小企業の保有する設備や技術力等を大手・中堅メーカーの技術開発部門にPRしマッチングを図った。

マッチング面談については積極的に Web を活用した。

(a) 大手企業窓口開拓活動

開拓企業数	43社 (昨年度 51社)
開催日時	令和2年4月～令和3年3月
場 所	各所
開拓 大手企業	輸送機器メーカー、家電メーカー、精密機械メーカー、化学メーカー、消費財メーカー等の開発部門の窓口を開拓

(b) 大手中堅企業向け技術シーズ提案

提案先	大手メーカー 27社(昨年度 35社)
開催日時	令和2年4月～令和3年3月
場 所	各所
対象 中小企業	提案書提出 25社 (昨年度 32社) 大手企業との面談中小企業 22社 (昨年度 32社) 大手マッチングランク実績 『今後発展の可能性あり A 評価』 19件 (昨年度 28件) 『具体的成果が出た AA 評価』 9件 (昨年度 15件) 『売上げ計上できた AAA 評価』以上 3件 (昨年度 5件)

1-(6) 産学官連携・製品技術開発支援事業

技術開発コーディネーター事業

製品・技術開発支援担当の専任コーディネーターを設置し、Web や訪問面談により市内中小企業の技術開発ニーズの掘り起こし、市内外企業や民間試験研究機関等とのマッチングを含む継続的なフォロー(ハンズオン支援)を実施した。

ヒアリングマッチングをした回数 90回/昨年度 92回、フォローした会社 41社/昨年度 30社

■ 主な支援テーマ

- ・機能性畳の開発 ・高性能フィンチューブ熱交換器の技術開発、商品化
- ・廃油処理設備の導入、設計 ・水圧ポンプ、水圧シリンダの開発 等

1-(7) 成長産業育成プロジェクト事業(医工連携促進事業)

堺市の中小企業の健康・医療・介護・看護分野への新規参入を目的に平成 29 年度に立ちあげた『さかい健康医療ものづくり研究会』を中心に、医工連携コーディネーターによるマッチング支援事業をはじめ、研究会例会や医療機器メーカーの Web 見学ツアーの開催、医療系展示会への出展支援事業等を実施した。

① 技術シーズの収集等（企業訪問等）

ヒアリング企業	堺市内の健康・医療・介護・看護分野への新規参入や拡大を希望する企業
活動期間	令和 2 年 4 月から令和 3 年 3 月
ヒアリング数	31 社 78 回

② 現場ニーズの収集等（団体訪問等）

ヒアリング団体	医療機関、大学、医療機器等製造販売企業等、現場ニーズの提供や製品開発をサポートできる団体
活動期間	令和 2 年 4 月から令和 3 年 3 月
ヒアリング数	6 団体 13 回

③ 「さかい健康医療ものづくり研究会」活動状況

さかい健康医療ものづくり研究会 会員企業数	96 社 (R3. 3 月末現在)
-----------------------	-------------------

(a) さかい健康医療ものづくり研究会 例会

名 称	～ Zoom によるオンラインセミナー ～ 『さかい健康医療ものづくり研究会 第6回例会』
内 容	【セミナー】 『With コロナ／After コロナの時代に求められる医療・看護・介護・福祉機器ともものづくりの参入について』 講師 大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科 教授 真嶋 由貴恵 氏(工学博士、看護師、保健師) 【個別面談】 後日、個別面談を希望された企業 9 社と実施した。 【主 催】 (公財)堺市産業振興センター 【協 力】 堺市
開催日時	令和 2 年 12 月 7 日(月) 13:30～15:00
実施方法	Web「Zoom」によるオンラインセミナー
参加者数	24 名 満足度 4.2

(b) さかい健康医療ものづくり研究会 現場見学会

名 称	～ Zoom によるオンライン工場見学会 ～ 『川村義肢株式会社 メディカルツアー』
内 容	【ガイダンス&工場見学会】

	義肢・装具、車椅子・姿勢保持、パラスポーツ用具等の製造現場を見学 【講演】 『事業概要と求められる技術などのニーズについて』 講師 川村義肢(株) 代表取締役 川村 慶 氏 【個別面談】 後日、個別面談を希望された企業 3 社と実施する予定。 【主催】 (公財)堺市産業振興センター 【協力】 堺市
開催日時	令和 3 年 3 月 12 日(金)10:00～11:30
実施方法	Web「Zoom」によるオンライン工場見学会
参加者数	20 名 満足度 4.7

(c)医療系展示会出展

メディカルジャパン 2021 大阪の関西バイオクラスター（関西広域連合）ブースに「感染症対策」をテーマにさかい健康医療ものづくり研究会の会員企業 3 社が出展した。

内 容	第7回医療と介護の総合展大阪(メディカルジャパン 2021大阪) 関西バイオクラスター(関西広域連合)
開催日時	令和 3 年 2 月 24 日(水)～26 日(金)10:00～17:00
出展社 (展示物)	① ミツヤテック(株)（「CELA」弱酸性次亜塩素酸水生成装置） ② (株)マツダスクリーン（抗菌・抗ウイルス効果のある導光板照明器具） ③ コタニ化学工業(株)（抗菌・抗ウイルス・抗アレルギー加工薬剤）
場 所	インテックス大阪
来場者数	9,639 人

(d)医療機関・大学とのマッチング

内 容	現場見学した医療機関等と企業との面談を実施した。
面談件数	(独)国立病院機構 近畿中央呼吸器センター : 1 件 (大)大阪府立大学 : 9 件

(e)医療機器等製造販売企業とのマッチング

内 容	健康・医療分野におけるニーズに対応するため、医療機器等製造販売企業と堺市中小企業とのマッチングを実施した。
マッチング件数	9 件

(f)中小企業間のマッチング

内 容	健康・医療分野における中小企業のニーズと適切なシーズ企業とのマッチングを実施した。
マッチング件数	4 件

1-(8) スマートものづくり導入支援事業

昨年度に引き続き、生産性の向上等を目的に、IoT、AI、ロボット等の導入を考えている市内中小企業向けのサポートを実施。更に本年度はコロナ禍での業務の変革を促す DX 導入促進支援及びテレワーク導入支援を実施した。

専門家による Web や訪問・窓口面談による相談対応や企業現地診断を元に、システム導入にかかる提案書(ロードマップ)を提示。また、必要に応じ堺市内等のベンダー企業とのマッチングを実施した。その他 Web による事例紹介セミナーや堺市内のベンダー企業を紹介する冊子を拡充(掲載企業を追加)した。

① 相談及び現地診断

対象者	IoT、AI、ロボット(自動化)導入やデジタルトランスフォーメーション(DX)導入促進支援及びテレワーク導入を考えている堺市内の中小企業
開催期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
相談社数/回数	IoT、AI、ロボット(自動化)導入 15社/33回/昨年度 DX 導入 34社/68回 テレワーク導入 27社/42回
ロードマップ作成	IoT、AI、ロボット(自動化)導入 5件/昨年度 DX 導入 27件 テレワーク導入 23件
支援満足度	IoT、AI、ロボット(自動化)導入 4.0/昨年度 DX 導入 4.3 テレワーク導入 4.3

② ベンダー企業とのマッチング

成果内訳	■ マッチング件数	1件/昨年度 10件
	■ マッチング成果確認件数	
	『具体的な成果が出た AA評価』	0件/昨年度 6件
	『導入できた AAA評価』	0件/昨年度 1件

③ セミナーの開催

(a) セミナーの開催

IoT、AI、ロボット等をテーマに Web セミナーを 4 回開催した。

第1回 内容	<p>テーマ「アフターコロナ・DX 時代での IT 活用 攻めの営業とワークスタイル変革」</p> <p>講師：(株)エムティブレイン 代表取締役 山口 透 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナの状況について ・DX(デジタルトランスフォーメーション)とは ・テレワークがきっかけで営業スタイルが変わる！これまでの組織と業務が変わる！ ・営業のリード、セールス、クロージングの各ステップで使える方法、事例を紹介！
--------	---

	・WEB 会議をやってみよう！テレワーク営業の実演
開催日時	令和2年8月18日(火) 14:00～15:00
実施方法	WEB 会議「ZOOM」によるオンラインセミナー
参加者	28名 事業満足度 4.0

第2・3回 内容	<p>テーマ:デジタル化推進デー 「製造と営業のデジタル化推進のためのキモを知るセミナー ～コロナ禍を乗り越えるデジタル化とは～ 第1部講師:西谷雅之氏(中小企業診断士・スマートものづくり導入アドバイザー)</p> <p>(1) 自動液面管理システム導入及び供給企業の経営者が語るデジタル化の効果 ①(株)小泉製作所 代表取締役小泉達哉氏(導入企業) ②ピンクボックスコンピューター(株) 代表取締役和田三央氏(ベンダー企業)</p> <p>(2) エキスパートによる生産工程のデジタル化の効果と手法 中小企業診断士西谷雅之氏</p> <p>(3) 堺市スマートものづくり導入支援補助金のご案内 (4) 相談窓口のご案内</p> <p>第2部講師:山口透氏(株)エムティブレイン・DX 導入アドバイザー)</p> <p>(1) 経営者が語るDX導入への思いと期待 (ウェビナーを活用したオンラインセミナーの仕組み導入等) 富士高周波工業(株)代表取締役後藤光宏氏</p> <p>(2) エキスパートによるDX導入の効果と手法 (株)エムティブレイン代表取締役山口透氏</p> <p>(3) 堺市中小企業デジタルトランスフォーメーション導入促進補助金のご案内 (4) 相談窓口のご案内</p>
開催日時	令和2年11月17日(火) 第1部 14:00～15:30 第2部 16:00～17:30
実施方法	WEB 会議「ZOOM」によるオンラインセミナー
参加者	25名 事業満足度 4.5

第4回 内容	<p>テーマ:デジタル化推進デー 経営効果につながるデジタル化(DX(デジタルトランスフォーメーション)) を考えるセミナー ～デジタル導入企業の事例から学ぶ～ 講師:西谷雅之氏(中小企業診断士・DX 導入アドバイザー)</p> <p>(1) 生産のデジタル化事例紹介 ・製造記録・充填記録のデジタル化推進と導入効果</p>
--------	--

	シヤープ化学工業(株) 取締役工場長・技術部長 永江弘武氏(導入企業) 中小企業診断士 西谷雅之氏(専門家) (2) 営業のデジタル化(ブランディング)事例 ・動画コンテンツを活用した自社のブランディングと、今後に期待すること (コンテンツ作成時の魅せ方のポイント、社内外での活用方法、今後の展開・期待等)パネルディスカッション ①境川工業(株) 取締役技術部長 西村直樹氏(導入企業) ②(株)テクノタイヨー 代表取締役 水野敏雄氏(導入企業) 中小企業診断士 西谷雅之氏(専門家) (3)相談窓口のご案内
開催日時	令和3年3月18日(木) 14:00~16:00
実施方法	WEB 会議「ZOOM」によるオンラインセミナー
参加者	26名 事業満足度 4.0

④ ベンダー冊子の拡充

昨年度作成した冊子にコロナ禍に対応する DX・テレワークの最適なシステムを提供できる堺市内のベンダー企業を紹介する冊子をした。

対応可能項目	DX 10社 テレワーク 1社 (社数は延べ数)
掲載企業	10社

1-(9) 中百舌鳥地区支援機関連携事業

なかもず地区に集結する、3支援機関((公財)堺市産業振興センター、(株)さかい新事業創造センター、堺商工会議所)と大阪信用金庫が共催でビジネスプランコンテストを開催した。

内容	第2回創業ビジコン ビジネスプランコンテスト 2020 ・創業部門7名第二創業部門5名のプレゼンテーションを実施。 5名の外部審査員の審査により以下の通り表彰 「理事長賞(最優秀賞)」各1名 「優秀賞」各1名 創業部門「夢やさかい賞」1名 第二創業部門「アツギセッション賞」1名
実施期間	令和2年10月下旬~令和3年3月23日(火)
場 所	堺商工会議所 2階 大会議室
主催・後援等	主催:大阪信用金庫 共催:(公財)堺市産業振興センター、(株)さかい新事業創造センター、堺商工会議所

	後援:近畿経済産業局、大阪府、堺市、(株)日本政策公庫、フューチャーベンチャーキャピタル(株) 協賛:南海電気鉄道(株) 協力:大阪信用保証協会、高石商工会議所、泉大津商工会議所、和泉商工会議所、岸和田商工会議所、貝塚商工会議所、泉佐野商工会議所、大阪府立大学、桃山大学
--	---

2 人材育成事業

(事業費額 3,493 千円、対前年比 95.91%)

総実施件数 18 件 満足度平均 4.5 (昨年度実績 23 件 満足度平均 4.3)

2- (1) ものづくり経営大学

令和元年度ものづくり経営大学

新型コロナウイルス感染拡大により令和元年度 5 日目講座を延期実施

内 容	5 日目: (Zoom によるオンライン講座) アクションプラン発表及び講師からのフィードバック
開催日時	令和2年7月29日(水)12:50~17:30 ※当初
講 師	(株)イマージョン
場 所 (方法)	Zoom によるオンライン講座
受講者数	12 社参加 受講者 14 人 満足度 4.6

令和 2 年度ものづくり経営大学 受講料 30,000 円/社

ものづくり企業の将来を担う経営者、後継者を対象に、いい会社づくりに先進的に取り組んでいる企業からバランスよく学びだれから見てもどこから見てもいい会社の基礎を作ることを目的として開催した。

内 容	1 日目: 企業のあるべき姿を学ぶ 自社の状況を把握する(1 年目企業) 2 日目: (Zoom によるオンライン講座) Web 企業視察と経営者講話(従業員の方との対話) ・経営理念と経営戦略を作り経営を推進する方法 ・中小企業の非価格競争戦略 3 日目: (Zoom によるオンライン講座) 経営者講話 ・経営理念を浸透させ、いい会社として機能させる方法 ・弱者(小規模ものづくり企業)の戦い方 4 日目: (Zoom によるオンライン講座) 経営者講話 ・いい会社づくりに必要な経営者の思考と行動 ・脱下請けを実現するビジネスモデルと組織づくり企業視察と経営者講話 いい会社を作るための過程 5 日目: (Zoom によるオンライン講座) アクションプラン発表及び取り組み中間発表と講師からのフィードバック 別途受講者向け個別フォローを訪問及び Web にて実施
開催日時	1 日目: 令和2年10月2日(金)13:00~17:30
場所・方法	2 日目: 令和2年10月23日(金)10:30~17:00

	3日目:令和2年11月26日(木)13:30~17:30 4日目:令和3年1月26日(火)13:30~17:30 5日目:令和3年3月4日(木)10:00~17:30 1日目のみ堺市産業振興センター 5階 コンベンションホールにて実施 その他はZoomによるWeb講座で実施
講師	(株)イメージジョン
場所 (方法)	堺市産業振興センター 5階 コンベンションホール ZoomによるWeb講座)
受講者数	14社申込(1年目10社2年目4社) 受講者平均21人/回 満足度4.8 (昨年実績12社申込 受講者平均21人/回 満足度4.8)

2-(2) 階層別、テーマ別等各種セミナー

① 産業技術セミナー 受講料 全講座無料

技術者を対象に、加工技術の向上や課題解決、新技術開発等を目的としたWebセミナーを(地独)大阪産業技術研究所の協力を得て開催した。

テーマ	(第1回)金属加工技術の基礎 (第2回)接着の基礎 (第3回)めっきの基礎
講師	(第1回)加工成形研究部 部長 萩野 秀樹 氏 (第2回)高分子機能材料研究部 有機・高分子材料研究室 室長 館 秀樹 氏 (第3回)金属表面処理研究部 表面化学研究室 主任研究員 長瀧 敬行 氏
開催日時	(第1回)令和2年10月6日(火) 18:30 ~ 20:00 (第2回)令和2年11月5日(木) 18:30 ~ 20:00 (第3回)令和2年11月16日(月) 18:30 ~ 20:00
実施方法	ZoomによるWebセミナー
受講者数	(第1回) 14人 満足度4.0 (第2回) 26人 満足度4.7 (第3回) 28人 満足度4.7 (平均) 23人(25人) 満足度4.5(4.5) ※()内は昨年度実績

② テクノ・オープン・カレッジ 受講料 各テーマ毎に記載

現場技術者を対象に、少人数での講義に実習を交えた実践的な技術セミナーを近畿職業能力開発大学校に協力いただき3講座をコロナ感染対策を十分に施したうえで開催した。

テーマ	旋盤加工技術 受講料 12,000円/人
講師	近畿職業能力開発大学校
開催日時	令和2年8月3日(月)、4日(火)、5日(水) 3日間 各日共10:00~16:45
場所	近畿職業能力開発大学校

受講者数	5人 満足度 4.8
------	------------

テーマ	製造現場における部下育成に必要な指導能力及び技法 受講 13,500 円/人
講師	近畿職業能力開発大学校
開催日時	令和 2 年 10 月 29 日(木)、30 日(金) 2 日間 各日共 10:00～16:45
場所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室5
受講者数	6人 満足度 4.6

テーマ	なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善 受講料 14,000 円/人
講師	近畿職業能力開発大学校
開催日時	令和 2 年 11 月 10 日(火)、11 日(水) 2 日間 各日共 10:00～16:45
場所	堺市産業振興センター 4階 セミナー室1
受講者数	19人 満足度 4.6

3 講座平均受講者 10 人/回 満足度 4.7 (昨年度実績 平均受講者 7 人/回 満足度 4.2)

③ 中小企業向け階層別・部門別研修

中小・ベンチャー企業の部門別のスキル向上支援のための研修を開催した。

(a) 若手社員向け研修

(新型コロナウイルス感染拡大により令和元年度 3 日目講座を延期実施)

テーマ	自ら考え動き出すマインド養成講座
講師	(株)エナジーソース アソシエートパートナー 宮脇 春男氏
開催日時	令和 2 年 6 月 30 日(火) 10:00～16:00 ※当初 令和 2 年 3 月 5 日実施予定のもの
実施方法	Zoom による Web セミナー
受講者数	9人 満足度 4.0 (昨年度実績 19人 満足度 4.5)

(b) コロナ禍でも成果を出す展示会出展勉強会

受講料 1,000 円/人(大規模展示会共同出展社は無料)

コロナ禍での展示会出展で成果を出すために必要とされるスキルの習得を目的に、事前準備から開催期間中の商談、アフターフォローの方法解まで展示会の効果を最大限に得るための取組みについて解説し考えていただくことを目的に実施した。

テーマ	コロナ禍でも成果を出す展示会出展勉強会
講師	(有)マルワ什器 代表取締役 大島 節子氏
開催日時	令和 3 年 2 月 2 日(火) 13:30～15:30
実施方法	Zoom による Web セミナー
受講者数	受講者 16人 4.4 (昨年度実績 29人 満足度 4.6)

3 需要開拓事業

(事業費額 58,302 千円、対前年比 92.35%)

需要開拓事業として常設展示事業、国内外での販売・出展事業等を展開し、地場産品に関する情報の提供や販路拡大支援に努めた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地場産品の PR の機会が減少した。

3-1(1) 常設展示事業

堺市及び南大阪地域5市1町(高石市、泉大津市、和泉市、河内長野市、大阪狭山市、忠岡町)の地場産業製品の常設展示により、地場産品の商品PRと産地イメージの向上に努めた。

① 堺・南大阪ものづくり情報館

(1) 年間来場者数 17,461 人(35,740 人) ※()内は前年度実績

(2) 堺・南大阪ものづくり情報館

名 称	内 容
堺のものづくり (1階)	堺の伝統産業や中小企業のものづくり産業全般の製品を展示。パネルでも企業や製品の説明を行い、堺の今日の産業を分かりやすく紹介した。 出展企業数 20社、9団体
南大阪のものづくり (1階)	南大阪5市1町(高石市、泉大津市、和泉市、河内長野市、大阪狭山市、忠岡町)の毛布、ニット、人造真珠、ガラス細工、織物、爪楊枝、簾、チェンブロックなどの地場産業を製品及びパネルで紹介。 出展者数 3社、6団体
堺の伝統産業 (1・2階)	自転車、刃物、敷物、注染・和晒、線香、昆布、鯉幟に関する製品及びパネルを展示し、堺の伝統産業のあらしを紹介。 出展業種 7業種

3-1(2) 販路開拓事業

① イベント協賛等事業

販売形態毎による地場産品等の年間売上金額は下表のとおり。

全国地場産展や各種イベントでの出展販売	外交販売	合 計
326,234 円 (859,052 円)	7,109 円 (1,605,931 円)	333,343 円 (2,464,983 円)

※「外交販売」は企業等への記念品等の販売

※()内は前年度実績

(a) イベント協賛事業

市内でのイベントや堺市関連事業などに出展し、伝統産業製品や地場産業製品の需要開拓と宣伝普及に努めた。

(i) 市内イベント

催事名及び開催日	主 催	出展場所	出展形態・組合等
泉北ニュータウン地域買い物支援実証プロジェクト 10月4日(日)～31日(土)	堺市市長 公室政策 企画部	南区釜室、原山 台、赤坂台、宮山 台(7日間実施)	堺市産業振興センター (売上金額 143,399 円)
イオンモール堺北花田店 堺フェア 10月9日(金)～11日(日)	イオンリテ ール株式 会社	イオンモール堺 北花田店	川澤刃物工業 村田刃物製作所
堺ナイトマーケット 11月20日(金)	堺ナイトマ ーケット実 行委員会	さかい利晶の杜 特設会場	堺市産業振興センター (売上金額 9,430 円)
堺伝統産品出張販売 鳳本通商店街 3月15日(月)	鳳本通商 店街	北王子会館前広 場	堺市産業振興センター (売上金額 26,146 円)

※売上金額はセンター分のみ

(ii) 市外イベント

催事名及び開催日	主 催	出展場所	出展形態・組合等
駆け上がれ！秀吉～大阪城 の秋まつり 2020～ 11月21日(土)～23日(月・ 祝)	大阪城天守閣	大阪城天守閣 前本丸広場	委託販売 (売上金額 107,368 円)
今こそ、がんばりまっせ！南 海なんばマルシェ 3月20日(土)～21日(日)	南海電気鉄道株 式会社	南海なんば駅 2階中央改札 ロイベントス ペース	堺市産業振興センター (売上金額 39,891 円) 堺注染和晒興業会 堺線香工業協同組合

※売上金額はセンター分のみ

(iii) その他の出品協力

内 容	期 間	出展形態等
関西国際空港エアロプラザ 「大阪泉州まるわかり屋」	休業中(令和2年4月1日～)	

(b) 外交販売

(i) 注染シャツ等受注販売

堺注染和晒興業会製作の注染シャツを堺市の提唱するスマートクールビズの期間に、斡旋販売した。また、堺伝統産業会館でも販売を行った。

受注商品・数	受注金額

注染シャツ 19 枚	266,000 円 (契約単価 14,000 円)
手ぬぐい 79 枚	118,500 円 (契約単価 1,500 円)
合計	384,500 円

② 伝統産業PR等事業

(a) 伝統産業製品の販路開拓と宣伝普及のため、業界団体と共にイベント等を行った。

事業名	開催日・場所	主催
第 28 回堺線香まつり (オンライン)	12 月 4 日(金)～13 日(日) WEB 上および、堺山之口 商店街	堺線香まつり実行委員会 構成: 堺線香工業協同組合・(公財)堺市 産業振興センター・堺商工会議所
堺注染和晒普及推進 事業	随時 堺伝統産業会館 堺市産業振興センター IPC ギャラリー	堺注染和晒興業会・協同組合オリセン・ (公財)堺市産業振興センター

(b) 堺の伝統産業の首都圏販路開拓を目的に、東京ビッグサイトで開催の展示会「第 90 回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 2020」に出展した。

催事名	開催地	開催日及び会場	参加企業
第 90 回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 2020	江東区有明	10 月 7 日(水)～9 日(金) 東京ビッグサイト	(株)堺石藤、角野晒染(株)、 KOZZ CREATE (オンライン)、(株)武田晒工場、竹野染工(株)、(株)ナカニ、堺食産品海外セールス実行委員会(7 社)

商談件数等の実績 会期中参加企業合計		
商談件数	成約件数	平均満足度(5点満点)
451	38	4.5(3.4)

※堺食産品海外セールス実行委員会の満足度

(c) 堺市伝統産業振興協議会

堺の伝統産業に関する団体等で構成される堺市伝統産業振興協議会を運営し、堺の伝統産業を広く紹介することで、需要の喚起、販路の拡大等を行った。

堺市役所高層館21階、西区役所、北区役所、中区役所、美原区役所、のびやか健康館、堺市東京事務所の展示物の維持管理を行った。

3-(3) 海外需要拡大事業

- ① 堺の食品やキッチン用品の海外市場開拓と堺の知名度向上を図るため、千葉県幕張メッセで開催された国際食品・飲料展「FOODEX JAPAN2021」の日本食輸出展エリアに出展した。新型コロナウイルス感染症拡大により、出張が不安な状況下であっても、自社にいながら新たなバイヤーとの出会いや商談の機会を得られるように、リアルの出展に加えて、オンライン方式の出品を実施した。

催事名	開催地	開催日及び会場	参加企業
FOODEX JAPAN 2021	千葉県千葉市	令和3年3月9日(火)～12日(金) 幕張メッセ	堺食産品海外セールス実行委員会(7社) 小倉屋株式会社堺営業所、 中尾食品工業株式会社

商談件数等の実績 会期中参加企業合計		
商談件数	成約件数	平均満足度(5点満点)
200	10	4.5(3.1)

※堺食産品海外セールス実行委員会の満足度

4 伝統産業会館運営事業

(事業費額 93,722 千円、対前年比 107.46%)

堺市の伝統産業振興拠点として堺伝統産業会館を運営した。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、4月1日から5月24日まで休館した。その後開館したものの、来館者数、販売収入ともに昨年度に比べかなり減少した。

一方、堺刃物ミュージアムを改装し、ワークショップスペースを設置したことで、展示、実演・体験機能を強化した。

4-1 施設概要

所在地	堺市堺区材木町西1丁1-30
開設	平成23年10月1日
面積	敷地面積 618.18 m ² 、建物面積 478.54 m ² 、延べ床面積 943.49 m ²
開館時間	10時～17時
休館日	年中無休(年末年始除く。)

4-2 会館内の各コーナー

コーナー名	内 容
ショップ堺いち (1階)	刃物、線香、和ざらし・ゆかた、敷物、昆布、和菓子など堺の伝統産業の逸品や名産品を販売した。
匠のひろば (1階)	刃物、線香、和ざらし・ゆかた、敷物、昆布、自転車、鯉幟、和菓子の体験・学習・展示コーナー、包丁研ぎなど各業界の実演も実施した。
堺刃物ミュージアム (2階)	堺打刃物・堺刃物のミュージアム。工程見本や種類見本、めずらしい刃物の展示をした。またプロ用刃物・高級刃物の販売を行った。

4-3 その他の販売網

名 称	内 容
堺の特産品ネット商店 街「イーモール堺」	平成24年8月に開設し、刃物、線香、和ざらし・ゆかた、敷物、昆布、和菓子など伝統産業の逸品や堺の名産品をインターネット販売した。
海外向けネットショップ 「sakaiknife.com」	平成27年12月に海外発送向け専用サイトとして開設し、出店5社の刃物約140点を掲載し、インターネット販売した。

4-4 協力団体・企業

刃物	堺刃物商工業協同組合連合会、株式会社和泉利器製作所、株式会社エミリエ、川澤刃物工業株式会社、株式会社ダイキチ、株式会社近正、株式会社馬場刃物製作所、株式会社福井、藤井刃物製作所、マック株式会社、牧田商店、堺菊虎本舗村田刃物、八内刃物製作所、山本刃剣、株式会社山脇刃物製作所、株式会社和田商店、ナニワ研磨工業株式会社
線香	堺線香工業協同組合、株式会社奥野晴明堂、株式会社梅栄堂
注染・和晒	堺注染和晒興業会、株式会社ナカニ
昆布	堺昆布加工業協同組合
敷物	大阪特殊織物工業協同組合
鯉幟	高儀
和菓子	大阪府生菓子協同組合堺支部、大阪府生菓子協同組合堺南支部
その他	株式会社雨風、大醬株式会社、株式会社つぼ市製茶本舗、三喜屋珈琲株式会社、アクスト、株式会社ワールドインテック、西條合資会社、有限会社利休蔵、タマノイ酢株式会社

4- (5) 収入及び来館者数 ※()内は前年度実績

店頭売上	イーモール堺	sakaiknife.com	電話注文等	販売収入合計①
51,021,941 円 (113,625,977 円)	2,053,471 円 (941,210 円)	1,039,971 円 (1,390,210 円)	152,739 円 (221,848 円)	54,268,122 円 (116,179,245 円)

施設使用収入②
5,931,710 円 (4,167,690 円)

収入総合計 ①+②
60,199,832 円 (123,043,375 円)

来館者数
84,232 人 (139,506 人)

4- (6) 伝統産業会館を活用した展示事業

研修室及び匠のひろばを活用して伝統産業や堺の歴史文化を紹介する展示会等を実施し、来館者への理解を深めるとともに館の魅力向上を図った。

催事名	期間	場所
ミュシャと注染の世界展	10月1日(木)～23日(金)	研修室
堺ちゃん電フェスティバル2020展	11月1日(日)	研修室
堺のまちなみスケッチ画展	11月5日(木)～14日(土)	研修室

4- (7) 伝統産業会館での参加体験イベント

研修室及び匠のひろばを活用して堺の伝統産業や名産品の参加体験イベントを開催することにより、堺の産業を身近に感じてもらうとともに、その技術や魅力への理解を深めた。

催事名	開催日	参加者数	実施内容
-----	-----	------	------

オリジナルミニ掛け軸づくり	8月2日(日)	15名	宮川芳文堂によるミニ掛け軸づくり
マイ念珠作り	8月8日(土)	20名	堺線香工業協同組合による念珠づくり
手すき昆布実演	8月9日(日)		郷田商店職人による手すき実演
絵手紙教室	11月10日(火)	16名	岩本かずえ氏による絵手紙づくり
包丁研ぎ方教室	11月19日(木)	28名	堺刃物商工業協同組合連合会による包丁研ぎ直し体験

5 会場提供事業

(事業費額 342,390千円、対前年比 193.12%)

多目的に使用できるイベントホールをはじめ、大小会議室、セミナー室等、14施設の会場提供の他、IPC ギャラリーの会場提供を行った。

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に取り組むとともに、サービスの維持、向上のため施設や設備の更新に努めるなかで、イベントホール特定天井耐震改修工事やLED化工事、本館棟を含む施設全体の外壁防水改修工事等を行った。

イベントホールの改修工事や新型コロナウイルス感染症の拡大防止により施設の休館等を行ったことにより、稼働率及び使用料収入はともに減少となった。

各施設の区分及び日数稼働率

()内は前年度同期実績

施設名	席数	稼働区分数	区分稼働率	日数稼働率	使用料収入
イベントホール	846席 (1,047㎡)	99 (572)	31.83% (58.25%)	42.99% (77.54%)	6,886,090円 (32,854,800円)
会議室1-1	45席 (84㎡)	388 (449)	43.35% (42.36%)	61.44% (59.32%)	3,374,160円 (3,442,180円)
会議室1-2	45席 (84㎡)	349 (374)	39.13% (35.28%)	54.43% (48.61%)	3,006,410円 (2,870,380円)
会議室3	36席 (74㎡)	294 (502)	32.74% (47.27%)	50.81% (70.42%)	2,075,180円 (3,192,690円)
会議室4	24席 (61㎡)	345 (583)	38.50% (54.84%)	61.89% (81.69%)	2,028,620円 (3,273,060円)
コンベンション ホール	70席 (156㎡)	290 (341)	32.29% (34.00%)	40.72% (44.64%)	5,110,770円 (4,945,480円)
セミナー室1	45席 (78㎡)	360 (548)	40.04% (51.80%)	59.74% (77.40%)	2,645,300円 (3,732,300円)
セミナー室2	63席 (110㎡)	303 (453)	33.85% (42.82%)	55.56% (70.90%)	3,599,300円 (4,752,400円)
セミナー室3	36席 (59㎡)	451 (692)	50.33% (65.28%)	77.78% (91.53%)	2,569,600円 (3,707,600円)
セミナー室4	108席 (158㎡)	325 (403)	36.27% (38.16%)	61.24% (59.94%)	5,358,500円 (5,648,900円)
セミナー室5	90席 (141㎡)	332 (426)	37.09% (40.23%)	58.82% (62.61%)	4,998,450円 (5,787,700円)
ミーティング ルーム	30席 (58㎡)	430 (711)	48.21% (66.95%)	78.03% (95.22%)	2,495,950円 (3,745,900円)
会議室5	30席 (84㎡)	215 (423)	24.08% (39.76%)	35.95% (60.67%)	1,756,980円 (3,226,160円)
小ホール	(158㎡)	379 (442)	42.30% (41.54%)	56.03% (56.74%)	6,578,800円 (7,162,800円)
合計		4,560 (6,919)	38.15% (47.03%)	57.48% (68.49%)	52,484,110円 (88,342,350円)
合計 (付属設備使用料等を含む)					58,033,085円 (106,993,270円)

※1日3区分(A区分 9:00~12:00、B区分 13:00~17:00、C区分 18:00~21:00)

※開館日数 313日(前年度 360日)

※稼働率は、設備の保守等に伴う貸付停止区分、貸付停止日を反映して積算している。

6. 金融支援業務

(事業費額 52,022 千円、対前年比 96.96 %)

6- (1) 令和2年度融資制度について

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症により経営に影響を及ぼすことが見込まれる中小企業者を対象に堺市経営安定特別資金融資(新型コロナウイルス感染症対策保証料助成制度)の債務保証を実施したほか、堺市中小企業活力強化資金融資、堺市創業者支援資金融資において優遇金利措置を拡充し債務保証を継続実施することにより、市内中小企業の事業資金調達を支援した。

① 堺市経営安定特別資金融資(新型コロナウイルス感染症対策保証料助成制度)

新型コロナウイルス感染症により経営に影響を及ぼすことが見込まれる中小企業者を対象に厳しい経済環境のもと金融機関からの直接借入が容易でない市内中小企業を金融面から支援するために実施した。

融資金額	5,000万円以内(有担保)
資金使途	運転資金・設備資金
貸付利率	年1.3%
信用保証料	年0.7%以下(※令和2年9月30日申込分まで堺市負担)
貸付期間	10年以内

※ 信用保証料については、堺市が、その保証料の全額(ただし、保証料還付金がある場合はその還付金を控除した部分)を負担する制度が併せて実施されている。

② 堺市中小企業活力強化資金融資

厳しい経済環境下においても、積極的な設備投資を行おうとする中小企業者、環境配慮経営、研究開発機能強化又は就職困難者の雇用促進及び労働環境の向上を図っている中小企業者に資金調達の支援を行うことにより、地域経済の活性化を図るため継続実施した。

今年度は下記の通り、金利優遇措置の拡充を実施した。

融資金額	5,000万円以内(有担保)
資金使途	主として設備資金
貸付利率	年1.4%(※堺市の地場産業を営む事業者で該当製品の製造又は加工のための設備投資を行なう方は年1.0%)
信用保証料	年0.7%以下(※堺市負担)
貸付期間	運転資金 7年以内、設備資金 10年以内

※ 信用保証料については、堺市が、その保証料の全額(ただし、保証料還付金がある場合はその還付金を控除した部分)を負担する制度が併せて実施されている。

③ 堺市創業者支援資金融資

堺市の区域内で新しく創業しようとする起業家に対し必要な資金を融資することにより、市内の創造的事業活動を促進し、地域経済の活力を維持・向上させることを目的に継続実施した。

今年度は下記の通り、金利優遇措置の拡充を実施した。

融資金額	2,000万円以内(有担保)但し、総資金の4/5以内
------	----------------------------

資金使途	運転資金・設備資金
貸付利率	年1.3%(※泉北ニュータウン又は中百舌鳥エリアで新たに事業を営むため必要な準備を行っている方などは年1.0%)
信用保証料	年0.7%以下(※堺市負担)
貸付期間	運転資金 5年以内、設備資金 7年以内

※ 信用保証料については、堺市が、その保証料の全額(ただし、保証料還付金がある場合はその還付金を控除した部分)を負担する制度が併せて実施されている。

6-(2) 融資保証申込・決定状況

令和2年度の融資保証申込・決定状況は下記のとおりであり、保証決定の対前年比は件数で77%と減少したが、金額では100%とほぼ前年並みであった。

制 度 名	申 込				決 定			
	件数	金 額 千円	対前年比		件数	金 額 千円	対前年比	
件数			金額	件数			金額	
堺市中小企業振興資金融資	0	0	—	—	0	0	—	—
堺市中小企業活力強化資金融資	2	22,200	33	24	2	22,200	33	26
堺市創業者支援資金融資	1	1,000	100	10	1	1,000	100	14
堺市創業者支援資金融資 (成長分野)	1	2,000	—	—	1	2,000	—	—
堺市経営安定特別資金融資	24	432,029	86	126	23	410,617	82	120
令和2年度 合 計	28	457,229	80	103	27	435,817	77	100
令和元年度 合 計	35	446,004	100	100	35	435,063	100	100
平成30年度 合 計	35	458,478	175	125	35	458,475	175	126
平成29年度 合 計	20	366,937	48	64	20	364,734	51	76
平成28年度 合 計	42	574,681	100	123	39	477,765	98	107

6－(3) 業種別融資保証状況

令和2年度の融資保証決定したものの業種別状況は下記のとおりである。

業 種	令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比
製 造 業	7	25.9	6	17.1	6	17.1	5	25.0	10	25.6
	161,598	37.1	85,556	19.7	141,408	30.8	100,905	27.7	120,931	25.3
建 設 業	3	11.1	5	14.3	7	20.0	3	15.0	6	15.4
	63,513	14.6	33,218	7.6	55,591	12.1	61,802	16.9	99,577	20.8
物 品 販 売 業	5	18.5	8	22.9	6	17.1	4	20.0	8	20.5
	50,926	11.7	79,902	18.4	97,000	21.2	117,000	32.1	72,423	15.2
不 動 産 業	4	14.8	6	17.1	3	8.6	3	15.0	5	12.8
	93,800	21.5	111,200	25.6	20,800	4.5	37,000	10.1	76,504	16.0
運 送 業	0	0.0	0	0.0	1	2.9	1	5.0	1	2.6
	0	0.0	0	0.0	34,000	7.4	12,000	3.3	34,000	7.1
印 刷 業	0	0.0	0	0.0	1	2.9	1	5.0	0	0.0
	0	0.0	0	0.0	2,500	0.5	2,500	0.7	0	0.0
飲 食 店 業	1	3.7	3	8.6	8	22.9	0	0.0	7	17.9
	8,200	1.9	46,526	10.7	76,503	16.7	0	0.0	60,730	12.7
損 害 保 険 代 理 業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サ ー ビ ス 業	7	25.9	7	20.0	3	8.6	3	15.0	2	5.1
	57,780	13.3	78,661	18.1	30,673	6.7	33,527	9.2	13,600	2.8
合 計	27	100.0	35	100.0	35	100.0	20	100.0	39	100.0
	435,817	100.0	435,063	100.0	458,475	100.0	364,734	100.0	477,765	100.0

6－(4) 資金使途別融資保証状況

令和2年度の融資保証決定したものの資金使途の状況は下記のとおりである。

資金使途	令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比
運 転 資 金 (再保証資金を含む)	23	85.2	28	80.0	28	80.0	20	100.0	34	87.2
	406,617	93.3	341,363	78.5	404,378	88.2	364,734	100.0	460,835	96.5
運 設 資 金 (運転資金を主とした運 転設備資金)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.6
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4,000	0.8
設 運 資 金 (設備資金を主とした設 備運転資金)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
設 備 資 金	4	14.8	7	20.0	7	20.0	0	0.0	4	10.3
	29,200	6.7	93,700	21.5	54,097	11.8	0	0.0	12,930	2.7
合 計	27	100.0	35	100.0	35	100.0	20	100.0	39	100.0
	435,817	100.0	435,063	100.0	458,475	100.0	364,734	100.0	477,765	100.0

6－（5） 金額別融資保証状況

令和2年度の保証決定の決定金額別状況は下記のとおりである。

保証決定金額	令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比
10,000千円以下	12	44.4	21	60.0	23	65.7	8	40.0	26	66.7
	60,520	13.9	128,932	29.6	127,177	27.7	55,932	15.3	119,031	24.9
10,000千円超	9	33.3	9	25.7	6	17.1	3	15.0	4	10.3
20,000千円以下	148,925	34.2	140,829	32.4	92,704	20.2	50,000	13.7	65,800	13.8
20,000千円超	1	3.7	2	5.7	0	0.0	7	35.0	5	12.8
30,000千円以下	24,552	5.6	48,828	11.2	0	0.0	173,802	47.7	120,934	25.3
30,000千円超	2	7.4	2	5.7	4	11.4	1	5.0	2	5.1
40,000千円以下	67,000	15.4	66,974	15.4	143,594	31.3	35,000	9.6	72,000	15.1
40,000千円超	3	11.1	1	2.9	2	5.7	1	5.0	2	5.1
50,000千円以下	134,820	30.9	49,500	11.4	95,000	20.7	50,000	13.7	100,000	20.9
合 計	27	100.0	35	100.0	35	100.0	20	100.0	39	100.0
	435,817	100.0	435,063	100.0	458,475	100.0	364,734	100.0	477,765	100.0
平均保証額	16,141		12,430		13,099		18,237		12,250	

6－（6） 貸付利率状況

令和2年度においては、堺市中小企業活力強化資金と堺市創業者支援資金融資において金利優遇措置を拡充し、下記のと通りの貸付利率で制度を実施した。

制度名	堺市中小企業振興資金融資		堺市中小企業活力強化資金融資								堺市創業者支援資金融資				堺市経営安定特別資金融資					
	年	%	年	%	BCP関連		IoT・IT等関連		補助金・雇用関連		地場産業関連		年	%	年	%	年	%		
R3.3.31 ↑ R2.4.1	年	1.50	年	1.40	年	1.00	年	1.00	年	1.00	年	1.00	年	1.30	年	1.00	年	1.00	年	1.30
R2.3.31 ↑ H31.4.1																				
H31.3.31 ↑ H30.4.1																				
H30.3.31 ↑ H29.4.1																				
H29.3.31 ↑ H28.4.1																				

6－（7） 融資保証実行・残高状況

令和2年の貸付実行・保証残高状況は下記のとおりであり、貸付実行額は対前年比で約94%とほぼ前年並みであったが、保証残高額は対前年比で約88%と減少した。

制 度 名	期首保証残高		貸付実行額		償還額	保証残高		対前年比	
	件数	金 額	件数	金 額	金 額	件数	金 額	件数	金 額
堺市中小企業振興資金融資	0	0	0	0	0	0	0	—	—
堺市中小企業活力強化資金融資	23	146,079	1	20,000	24,136	22	141,943	96	97
堺市創業者支援資金融資	2	8,323	1	1,000	1,937	3	7,386	150	89
堺市創業者支援資金融資 (成長分野)	0	0	1	2,000	35	1	1,965		
堺市経営安定特別資金融資	138	1,106,821	22	394,817	410,357	125	1,091,281	91	99
堺市資金調達円滑化資金融資 注1	40	154,140	—	—	153,769	2	371	5	0
令和2年度 合 計	203	1,415,363	25	417,817	590,234	153	1,242,946	75	88
令和元年度 合 計	263	1,893,130	36	445,028	922,795	203	1,415,363	77	75
平成30年度 合 計	331	2,543,913	33	435,010	1,085,793	263	1,893,130	79	74
平成29年度 合 計	395	3,334,538	19	354,734	1,145,360	331	2,543,913	84	76
平成28年度 合 計	466	4,369,049	38	467,765	1,502,276	395	3,334,538	85	76

※ 表中の数値は、それぞれ千円未満を四捨五入しているため、表示された合計値等は一致しない場合があります。

(注1) 堺市資金調達円滑化資金融資は平成21年度～平成22年度に実施

6－(8) 業種別融資保証残高状況

令和2年度末の融資保証残高の業種別状況は下記のとおりである。

業種	令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比
製造業	27	17.6	37	18.2	54	20.5	79	23.9	101	25.6
	270,794	21.8	308,841	21.8	487,803	25.8	697,015	27.4	995,643	29.9
建設業	24	15.7	38	18.7	49	18.6	67	20.2	77	19.5
	196,930	15.8	256,814	18.1	327,802	17.3	506,864	19.9	652,644	19.6
物品販売業	30	19.6	39	19.2	50	19.0	58	17.5	71	18.0
	257,897	20.7	283,532	20.0	350,930	18.5	423,226	16.6	512,947	15.4
不動産業	26	17.0	33	16.3	39	14.8	49	14.8	58	14.7
	247,508	19.9	249,864	17.7	255,628	13.5	372,360	14.6	472,826	14.2
運送業	3	2.0	4	2.0	6	2.3	8	2.4	9	2.3
	41,273	3.3	47,745	3.4	57,984	3.1	83,711	3.3	99,291	3.0
印刷業	1	0.7	1	0.5	3	1.1	3	0.9	3	0.8
	4,945	0.4	6,085	0.4	11,471	0.6	11,898	0.5	12,649	0.4
出版業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
飲食店業	20	13.1	24	11.8	29	11.0	29	8.8	32	8.1
	81,026	6.5	91,028	6.4	179,586	9.5	182,594	7.2	248,301	7.4
損害保険代理業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	1	0.3
	0	0.0	0	0.0	0	0.0	296	0.0	392	0.0
サービス業	22	14.4	27	13.3	33	12.5	37	11.2	43	10.9
	142,573	11.5	171,454	12.1	221,926	11.7	265,948	10.5	339,845	10.2
合計	153	100.0	203	100.0	263	100.0	331	100.0	395	100.0
	1,242,946	100.0	1,415,363	100.0	1,893,130	100.0	2,543,913	100.0	3,334,538	100.0

6－(9) 資金使途別融資保証残高状況

令和2年度末の融資保証残高の資金使途別状況は下記のとおりである。

資金使途	令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度	
	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比	件数(件) 金額(千円)	構成比
運転資金 (再保証資金を含む)	116	75.8	156	76.8	207	78.7	262	79.2	313	79.2
	1,046,967	84.2	1,174,465	83.0	1,655,673	87.5	2,183,351	85.8	2,790,856	83.7
運設資金 (運転資金を主とした運 転設備資金)	1	0.7	2	1.0	4	1.5	5	1.5	8	2.0
	1,134	0.1	2,631	0.2	10,402	0.5	17,894	0.7	65,401	2.0
設運資金 (設備資金を主とした設 備運転資金)	5	3.3	7	3.4	9	3.4	13	3.9	14	3.5
	15,965	1.3	27,265	1.9	44,473	2.3	107,733	4.2	133,908	4.0
設備資金	31	20.3	38	18.7	43	16.3	51	15.4	60	15.2
	178,880	14.4	211,002	14.9	182,582	9.6	234,935	9.2	344,373	10.3
合計	153	100.0	203	100.0	263	100.0	331	100.0	395	100.0
	1,242,946	100.0	1,415,363	100.0	1,893,130	100.0	2,543,913	100.0	3,334,538	100.0

6－（10） 返済猶予実施状況（猶予承諾件数）

令和2年度中に返済猶予の申出があり、承諾したものは59件、717,597千円となり、件数金額ともに減少した。

年 度	返済猶予措置案件	
	延件数	合計金額
令和2年度	59	717,597
令和元年度	67	799,912
平成30年度	64	984,229
平成29年度	73	953,697
平成28年度	100	1,268,312

（※） 件数は年度中に返済猶予又は再保証を行った延件数
金額は返済猶予手続時点の保証残高又は再保証金額の合計額（延金額）

6－（11） 返済猶予・事故延滞状況（保証残高状況）

令和2年度末融資保証残高153件、約12億43百万円の内、返済猶予措置を行っているものの保証残高は36件、約3億83百万円、これに事故延滞が発生しているものの保証残高を加えた合計は37件、約3億83百万円と減少したが、金額では依然として融資保証残高の約31%を占める。

また、その内担保により保全される回収見積額を控除した保証債務貸倒見積額は約10百万円である。

年 度	返済猶予措置案件		事故延滞案件		合 計（※1）		対保証残高比		保証債務貸倒引当額（※2）	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金額	件数	金 額
令和2年度	36	383,157	3	23,032	37	383,357	24.2	30.8	6	9,726
令和元年度	47	443,906	4	13,562	50	457,287	19.0	24.2	7	16,928
平成30年度	53	600,419	4	41,968	55	601,187	20.9	31.8	9	28,408
平成29年度	69	745,516	1	721	70	746,237	21.1	29.3	12	43,141
平成28年度	84	939,041	11	99,972	89	965,665	22.5	29.0	15	88,989

（※1）合計値は、返済猶予措置案件及び事故延滞案件に重複計上されているものを控除した合計値

（※2）保証債務貸倒引当件数は、債務者数である。

6－（12） 代位弁済状況

令和2年度の代位弁済実行状況は、政府が導入した各種の資金繰り支援策等により、年度内における代位弁済実行はなかった。

回収は13件から約63百万円を回収し、これに1件約29百万円の償却を行った結果、年度末残高は19件、約2億15百万円となり、対前年比約30%減少した。

そのうち、担保により保全される回収見積額を控除した代位弁済金貸倒見積額は大幅に減少し、約40百万円である。

	期首残高		当年度実行額		当年度回収額		当年度末差引残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	(内貸倒引当額)	
	件	円	件	円	件	円	件	円
前年度迄 実行分	22	306,988,029	—	—	13	62,744,940	19	215,080,655
					1	29,162,434	(8)	(△ 39,782,919)
令和2年 度実行分	—	—	0	0	0	0	0	0
					0	0	(0)	(0)
合計	22	306,988,029	0	0	13	62,744,940	19	215,080,655
					1	29,162,434	(8)	(△ 39,782,919)
令和元年度 合計	21	219,704,774	4	118,861,262	17	31,578,007	22	306,988,029
					0	0	(11)	(△ 92,138,298)
平成30年度 合計	23	228,061,406	1	8,971,385	18	17,328,017	21	219,704,774
					0	0	(9)	(△ 87,003,976)
平成29年度 合計	25	250,415,128	3	20,386,420	20	42,320,836	23	228,061,406
					1	419,306	(9)	(△ 87,681,249)
平成28年度 合計	28	248,013,758	3	31,611,578	23	29,210,208	25	250,415,128
					0	0	(9)	(△ 88,466,798)

	保証債務平均残高	代位弁済率	代弁実行額の内貸倒引当金繰入額	対平残比
			代位弁済金償却額	
令和2年度	1,322,234,667 円 (174 件)	0.00 %	0 円	0.00 %
			29,162,434 円	2.21 %
令和元年度	1,649,544,833 円 (234 件)	7.21 %	5,493,834 円	0.33 %
			0 円	0.00 %
平成30年度	2,158,826,237 円 (292 件)	0.42 %	0 円	0.00 %
			0 円	0.00 %
平成29年度	2,826,534,366 円 (354 件)	0.72 %	0 円	0.00 %
			419,306 円	0.01 %
平成28年度	3,848,823,966 円 (428 件)	0.82 %	0 円	0.00 %
			0 円	0.00 %

6－（13） 融資相談等受付窓口業務

堺市よりの受託業務として、融資相談等受付窓口を設置した。

設置期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

7 その他

下記事業の後援・協賛・協力を行った。

7- (1) 堺スタイル・ビジネス・コンテスト(SBC)

主 催:堺市・(株)さかい新事業創造センター

日 時:応募期間 令和2年7月31日(金)～8月31日(月)

受賞発表会 令和2年10月31日(土)

内 容:共催名義使用

7- (2) 南海沿線アツギソン vol.2

主 催:南海電気鉄道株式会社

日 時:令和2年8月21日(金)～8月23日(日)

内 容:協力名義使用

7- (3) さかいジョブマッチ交流会

主 催:堺市、さかいJOBステーション、(株)池田泉州銀行

日 時:令和2年10月22日(木)・23日(金)

内 容:協力名義使用

7- (4) 「堺まつり」代替イベント「環濠ナイトフェスタ」

主 催:公益社団法人堺観光コンベンション協会

日 時:令和2年12月15日(火)～令和3年1月15日(金)

内 容:協賛(ハリカ広告)

7- (5) 中世 国際都市として繁栄した『環濠都市“堺”』復活

～古地図再生 MAP・アプリによる「まちぶらり」～

主 催:真生印刷株式会社

日 時:令和3年1月9日(土)～令和3年2月14日(日)

内 容:後援名義使用

7- (6) グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム

主 催:関西広域連合

日 時:令和3年1月12日(火) 13:30～17:30

内 容:協力名義使用

7- (7) 堺工業技術研究会 令和3年新年講演会 (コロナ感染拡大により中止)

「グランドデザイン 2040 について」

主 催:堺工業技術研究会

日 時:令和3年1月25日(月)

内 容:後援名義使用

7ー(8) 課題解決型マッチングフェア

主 催:大阪信用金庫、堺商工会議所

日 時:令和3年1月28日(木) 10:00～16:00

内 容:後援名義使用

8. 重要な契約に関する事項

(契約相手方)	(契約金額等)	(内 容)
堺市内金融機関 24 行	{金額の定めなし}	約定書(貸付金に対する債務保証)
融資保証先 153 件	契約金額 1,929,272,000 円 (保証残高 1,242,946,000 円)	保証委託契約

9 庶務事項

(理事会等に関する事項を含む)

年月日	摘 要
令和2年	
4月 1日	第1回臨時理事会を決議の省略により実施した。 決議事項 議案第1号 評議員会の決議の省略の実施について
4月 1日	第1回臨時評議員会を決議の省略により実施した。 決議事項 議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 監事の選任について
4月 1日	第2回臨時理事会を決議の省略により実施した。 決議事項 議案第1号 専務理事(業務執行理事)の選定について
5月 1日	評議員、理事、監事の登記変更を行った。 (登記事項) 木田 義和 3月31日付 評議員辞任 森岡 宏行 3月31日付 評議員辞任 西河 嗣郎 3月31日付 理事辞任 鎌倉 幸信 3月31日付 監事辞任 志摩 哲也 4月 1日付 評議員就任 田中 伸五 4月 1日付 評議員就任 三宅 貴 4月 1日付 理事就任 宮田 浩二 4月 1日付 監事就任
5月26日	大阪府に変更の届出を行った。 (届出事項) 評議員、理事、監事の変更
6月 2日	監事の監査を受け、監査報告書が提出された。
6月 8日	第1回定例理事会を開催した。 決議事項 議案第1号 令和元年度事業報告及び決算 議案第2号 令和2年度補正予算 議案第3号 定時評議員会の招集について
6月23日	定時評議員会を開催した。 報告事項 令和元年度事業報告

決議事項 議案第1号 令和元年度収支決算
議案第2号 評議員の任期満了に伴う改選について
議案第3号 役員の任期満了に伴う改選について

6月23日 第3回臨時理事会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 理事長(代表理事)の選定について
議案第2号 副理事長(代表理事)の選定について
議案第3号 専務理事(業務執行理事)の選定について

6月30日 大阪府に事業報告等関係書類を提出した。
(届出事項)
令和元年度事業報告、収支決算

7月15日 評議員、理事、監事の登記変更を行った。
(登記事項)

福井 隆一郎	6月23日付	評議員重任
瀬戸 南海雄	6月23日付	評議員重任
箕浦 康子	6月23日付	評議員重任
室井 俊一	6月23日付	評議員退任
志摩 哲也	6月23日付	評議員重任
田中 伸五	6月23日付	評議員重任
野口 徹	6月23日付	評議員重任
室井 俊一	7月 3日付	評議員就任
利國 信行	6月23日付	代表理事重任
大上 高司	6月23日付	代表理事重任
三宅 貴	6月23日付	理事重任
荒木 政雄	6月23日付	理事重任
土井 隆	6月23日付	理事重任
水越 朋之	6月23日付	理事重任
田間 泰子	6月23日付	理事退任
真嶋 由貴恵	6月23日付	理事就任
宮田 浩二	6月23日付	監事重任

7月27日 第4回臨時理事会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 令和2年度補正予算

7月30日 大阪府に変更の届出を行った。
(届出事項)
評議員、理事の変更

9月30日 第5回臨時理事会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 令和2年度事業計画の変更及び補正予算

12月18日 第6回臨時理事会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 令和2年度補正予算

令和3年

2月10日 第2回定例理事会を決議の省略により実施した。
決議事項 議案第1号 令和3年度事業計画及び収支予算
議案第2号 令和2年度補正予算
議案第3号 就業規則の一部改正
議案第4号 非常勤職員就業規則の一部改正
議案第5号 臨時職員就業規則の一部改正
議案第6号 堺伝統産業会館従事専門職員就業規則の一部改正
議案第7号 融資業務従事職員就業規則の一部改正
議案第8号 非常勤職員等育児・介護休業規程の一部改正
議案第9号 非常勤職員給与規程の一部改正

2月24日 大阪府に事業計画書等関係書類を提出した。
(届出事項)
令和3年度事業計画書及び収支予算書
資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

10 経営指標等の推移

(金額単位:千円)

事業年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
①主な財務指標					
当期収入合計	612,167	593,072	614,572	796,941	805,160
当期支出合計	612,602	591,575	640,668	773,565	760,073
当期収支差額	△ 434	1,497	△ 26,096	23,376	45,087
次期繰越収支差額	30,379	31,876	5,780	29,156	74,243
資産合計	8,123,481	7,373,303	6,732,048	6,160,278	6,175,710
負債合計	3,716,591	2,892,858	2,200,917	1,623,503	1,726,150
(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち保証債務)	(3,334,538)	(2,543,912)	(1,893,130)	(1,415,363)	(1,242,946)
正味財産	4,406,890	4,480,444	4,531,131	4,536,775	4,449,560
②主な法人概要					
役員数(人)	8	8	8	9	8
役員報酬総額	12,637	12,365	12,289	12,866	12,775
職員数(人)	25	25	25	26	27
人件費総額	141,145	139,802	127,542	134,782	136,558
③堺市との取引					
運営補助金収入	329,350	324,913	355,227	322,096	403,097
受託収入	12,689	12,485	12,522	12,249	18,652
その他	0	0	0	0	0
合計	342,039	337,398	367,749	334,345	421,749

※ 金額については千円未満の端数を切り捨てている。

(金額単位:千円)

事業年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
④事業別の状況						
経営支援 事業	事業支出額	100,823	99,352	99,302	127,830	101,978
	事業収入	3,672	3,452	3,942	3,431	2,440
	(エキスパート派遣件数 旧専門家派遣件数)	(66 件)	(28 件)	(102 件)	(71 件)	(76 件)
	(ビジネスマッチング件数)	(112 件)	(177 件)	(176 件)	(165 件)	(85 件)
	(HP アクセス回数)	(362,980 回)	(396,213 回)	(394,245 回)	(349,460 回)	(278,708 回)
	(メールマガジン配信件数)	(196 件)	(212 件)	(211 件)	(195 件)	(295 件)
人材育成 事業	事業支出額	5,473	5,162	4,284	3,642	3,493
	事業収入	1,108	912	752	781	933
	(セミナー開催件数)	(46 件)	(43 件)	(36 件)	(23 件)	(18 件)
	(セミナー参加者数)	(696 人)	(566 人)	(414 人)	(487 人)	(242 人)
需要開拓 事業	事業支出額	80,043	60,121	65,972	60,889	55,542
	事業収入	3,398	2,669	2,626	2,490	1,645
	(ショップアピール購買客数)注1	(2,592 人)	(- 人)	(- 人)	(- 人)	(- 人)
	(出展事業件数)	(32 件)	(32 件)	(33 件)	(30 件)	(10 件)
伝統産業会館 運営事業	事業支出額	70,186	68,824	79,175	78,674	83,295
	事業収入	28,723	32,122	31,078	35,307	19,235
	(来場者数)	(152,546 人)	(147,356 人)	(146,824 人)	(139,506 人)	(84,232 人)
会場提供 事業	事業支出額	133,433	142,483	137,126	127,354	243,323
	事業収入	112,890	111,999	112,286	108,796	59,479
	(会場提供施設稼働率)	(48.10 %)	(48.54 %)	(50.54 %)	(47.03 %)	(38.15 %)
金融支援 事業	事業支出額	93,948	77,270	96,083	167,990	50,686
	(内 代位弁済金支出)	(31,611)	(20,386)	(8,971)	(118,861)	(0)
	事業収入	67,553	72,698	50,407	58,961	99,170
	(内 代位弁済回収金収入)	(29,210)	(42,321)	(17,328)	(31,578)	(62,744)
	(融資保証決定金額)	(477,765)	(364,734)	(458,475)	(435,063)	(435,817)
	(融資保証残高金額)	(3,334,538)	(2,543,913)	(1,893,130)	(1,415,363)	(1,242,946)
(代位弁済残高)	(250,415)	(228,061)	(219,704)	(306,988)	(215,080)	
管理費	支出額	15,075	16,104	33,700	16,314	16,492
その他	支出額	113,618	122,256	125,022	190,868	205,261
	収入額	394,821	369,220	413,478	587,172	621,256

※ 金額については千円未満の端数を切り捨てている。

※ 注1 平成28年9月末に「ショップ・アピール」を閉店した。

Ⅲ 法人の課題

1 公益財団法人へ移行後の法人運営について

大阪府知事から公益財団法人の認定を受け、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行したが、引き続き、公益目的事業費率等の認定要件を満たしつつ、関係諸機関と緊密に連携し、公益財団法人の目的に沿った事業を適切に進めるとともに、各事業の効果の把握に努める。

2 財政基盤の強化と安定化について

厳しい経営環境下にあつて、従来以上に重要になる中小企業支援施策を、安定的かつ継続的に提供すると共に、自主財源の確保により財政基盤の強化に努める。

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はなし。

※ 令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補則する重要な事項」が存在しないので作成しない。